

平成21年度活動報告

【主催事業】

6月13日(土) 公開講座ESD・生物多様性セミナー「田んぼの生物多様性」(島野)

【受託事業】

平成21年度「国際協カイニシアティブ」教育協力拠点形成事業「海外教育協力者に対する教育実践指導と教育マテリアル支援」(村松・斉藤・島野・桔梗)

平成21年度「国際協カイニシアティブ」教育協力拠点形成事業「動物園を活用したマダガスカルESDパイロットマテリアルの構築」(斉藤・溝田)

【共催事業】

宮城県・仙台市

8月2日(日) 日本学術振興会・ひらめき☆ときめきサイエンスーようこそ大学の研究室へ〜KAKENHI(成果の社会還元・普及事業)「フィールドワークを通して節足動物の多様性と進化を考える」(溝田・島野・桔梗)

気仙沼市

平成21年度気仙沼地方科学発表会「2010 ESD サイエンス・ワークショップ IN 気仙沼」での講演「生物多様性ということ」(島野)

登米市

7月7日(火) 第2回 登米市環境出前講座(棟方)
7月13日(月) 第3回 登米市環境出前講座(村松)
9月25日(金) 第6回 登米市環境出前講座(村松)
9月29日(火) 第1回 登米市環境教育リーダー育成講座(村松・桔梗)
10月27日(火) 第2回 登米市環境教育リーダー育成講座(村松)
1月19日(火) 第7回 登米市環境教育リーダー育成講座(村松)

岩沼市

9月28日(月) 都市計画課朝日山講演整備構想検討委員会講演(村松)

仙台湾南部海岸域総合学習

6月26日(金) さわらび学園(村松)
7月10日(金) 長命ヶ丘中学校(村松)
9月4日(金) 大倉小学校(村松)

【学内活動】

3月26日(木) 省資源・省エネルギーのつどい(斉藤・桔梗)
4月29日(水) フレンドシップ事業「仙台市八木山動物公園マダガスカルミニトークイベント」(斉藤)
5月22日(金) グリーン・ウェイブ植樹活動に参加(川村・溝田・桔梗)
5月30日(土) 宮城県希少野生動植物保護対策検討会(昆虫分科会)に出席(溝田)
6月5日(金) 教員研究留学生「日本の自然(1回目)」(溝田)

- 6月8日（月）～17日（火）JICA草の根技術協力事業「自然環境保全に関わる環境教育実践プログラム」によるマダガスカル人研修生の受け入れ（第一弾）（斉藤・溝田・村松・島野・桔梗）
- 6月19日（金）教員研究留学生「日本の自然（2回目）」（溝田）
- 6月30日（火）～7月18日（日）JICA草の根技術協力事業「自然環境保全に関わる環境教育実践プログラム」によるマダガスカル人研修生の受け入れ（第二弾）（斉藤・溝田・村松・島野・桔梗）
- 7月29日（水）免許更新講習「持続発展教育入門」（溝田）
- 8月2日（日）日本学術振興会・ひらめき☆ときめきサイエンス事業～ようこそ大学の研究室へ～
KAKENHI（成果の社会還元・普及事業）「フィールドワークを通して節足動物の多様性と進化を考える」を開催（溝田・島野・桔梗）
- 8月4日（火）国際協カイニシアティブ（ESD）会議に出席（斉藤・村松・溝田・桔梗）
- 8月4日（火）気仙沼市環境学習教室・気仙沼市立唐桑小学校（島野）
- 8月4日（火）、6日（木）～7日（金）免許更新講習：気仙沼（島野）
- 8月5日（水）免許更新講習「青葉山環境教育セミナー」（溝田）
- 8月6日（木）免許更新講習「青葉山環境教育セミナー」（斉藤）
- 8月7日（金）免許更新講習「青葉山環境教育セミナー」（鶴川）
- 8月26日（水）陸前高田市立第一中学校体験学習（溝田・桔梗）
- 8月27日（木）「帰国教員の海外教育経験の還元に関する取り組み」検討会
（村松・斉藤・渡辺・エチエケ-ディアズ・三又・由佐・桔梗）
- 9月9日（水）附属幼稚園PTCC活動「幼児期における自然との関わりの大切さ」（溝田）
- 10月30日（金）～11月20日（金）JICA集団研修「教員養成課程における教育改善方法の検討」（村松・斉藤・由佐・三又・桔梗）
- 11月16日（月）第2回帰国隊員の海外教育経験に関する検討会（村松・斉藤・渡辺・由佐）
- 12月1日（火）～12月8日（火）文部科学省「国際協カイニシアティブ」教育協力拠点形成事業
「動物園を活用したマダガスカルのESDパイロットマテリアルの構築」 招聘事業
（斉藤・溝田）
- 12月14日（月）第1回 環境オンブズマン（斉藤・日下・桔梗）
- 12月21日（月）第3回 帰国隊員の海外教育経験に関する検討会（村松・由佐・三又・桔梗）
- 1月6日（火）第37回 環境教育コロキウム「Bioacousticsと環境教育」（エチエケ-ディアズ）
- 1月7日（水）第4回 帰国隊員の海外教育経験に関する検討会（村松・由佐・桔梗）
- 1月18日（月）第2回 環境オンブズマン（斉藤・日下・桔梗）
- 2月8日（月）～23日（火）国際協カイニシアティブ事業・マダガスカル招聘事業（斉藤・溝田）

【学外活動】

- 2月24日（火）仙台誌環境影響評価審査会に出席（溝田）
- 3月4日（水）マダガスカル帰国報告会に出席（斉藤・溝田）
- 3月10日（火）教育協力拠点形成事業 第2回 国内報告会（斉藤）
- 3月27日（金）絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会その他無脊椎動物分科会に出席（島野）
- 3月28日（土）宮城県希少野生動植物保護対策検討会（昆虫分科会）に出席（溝田）

- 4月7日 (火) 青年海外協力隊現職教員特別研修プログラム国際協カイニシアティブ (環境教育) (村松・斉藤)
- 4月8日 (水) 富谷町立日吉台小学校訪問:校庭活用の指導 (溝田)
- 4月16日 (水) 宮城教育大学附属幼稚園との連携:園庭活用の指導 (溝田)
- 4月17日 (金) 海外ボランティア等経験者教員の社会還元関係者意見交換 (村松・斉藤・渡辺)
- 5月11日 (月) ~13日 (水) 第5回 世界環境教育会議および第4回RCE会議 (島野)
- 6月9日 (火) フレンドシップ事業「バタフライガーデンであそぼう」を実施 (附属幼稚園との連携)
(溝田・桔梗)
- 6月9日 (火) ワークショップ 自然保護とボランティア活動 (斉藤・溝田)
- 6月3日 (水) ProSPER.Net 国際シンポジウム「持続可能性: 急激な問題と新しいリーダー」での講演及び Silver prize の受賞 (島野)
- 5月22日 (金) ~24日 (日) 宮城県希少野生動植物保護対策検討会 (昆虫分科会) による昆虫分布調査会
に参加 (溝田)
- 6月19日 (金) 生徒指導コーディネーター研修講師 (鵜川)
- 6月20日 (土) 西山小学校出前授業 (鵜川)
- 6月23日 (火) 八木山中学校出前講義 (鵜川)
- 6月26日 (金) 第1回 みやぎICT教育推進会議助言 (鵜川)
- 7月3日 (金) 仙台市環境影響評価審査会に出席 (溝田)
- 7月3日 (金) 第1回 みやぎICT教育推進会議プロジェクト委員会助言 (鵜川)
- 7月8日 (水) 気仙沼ESD/RCE推進会議2009 (島野・溝田)
- 7月12日 (日) ESD・生物多様性セミナー「田んぼの生物多様性と湿地のワイズユースを持続可能教育に
活かす」 (島野)
- 7月12日 (日) 気仙沼市サンクチュアリ予定地の視察 (溝田)
- 7月15日 (月) 岩沼市立岩沼中学校家庭教育支援総合推進事業講演会での講演 (鵜川)
- 7月18日 (土) ~19日 (日) 宮城県希少野生動植物保護対策検討会 (昆虫分科会) による昆虫分布調査に
参加 (溝田)
- 7月18日 (土) 大崎市立田尻中学校環境学習教室 (島野)
- 7月24日 (土) ~25日 (日) 日本環境教育学会第20回大会に出席 (斉藤・溝田)
- 8月5日 (土) ~6日 (日) 宮城県希少野生動植物保護対策検討会 (昆虫分科会) による昆虫分布調査会
に参加 (溝田)
- 8月11日 (火) 自然体験活動指導者養成事業での講演 (斉藤)
- 8月12日 (水) ICT教育関係講演 (鵜川)
- 8月17日 (月) 仙台市環境影響評価審査会に出席 (溝田)
- 8月24日 (月) みやぎICT教育推進会議第1回中学校プロジェクト委員会助言 (鵜川)
- 9月6日 (日) ~12月5日 (土) フランス国立科学研究所招聘研究 フランシュ=コムテ大学滞在 (島野)
- 9月15日 (火) みやぎICT教育推進会議高等学校プロジェクト委員会公開研究授業助言 (鵜川)
- 9月23日 (水) 学習イベント「ザリガニのひみつ」 (斉藤)
- 9月25日 (金) 情報教育研究推進委員会「ICT活用部会」第4回研究授業・研究協議助言 (鵜川)
- 9月27日 (日) 気仙沼市鹿折小学校情報教育講演会 (鵜川)
- 10月2日 (金) 東京学芸大学「学芸の森プロジェクト」の現地視察 (溝田)
- 10月2日 (金) みやぎICT教育推進会議第2回小学校プロジェクト委員会助言 (鵜川)

- 10月10日（土）～18日（日）文部科学省国際協カイニシアティブ事業「動物園を活用したマダガスカルのESDパイロットマテリアルの構築」実施のための現地調査（斉藤）
- 10月21日（水）バイオリソースセンター情報検討委員会助言（鶴川）
- 10月21日（水）宮城県教育庁特別支援教育室第1回研究運営協議会助言（鶴川）
- 10月22日（木）宮城県高等学校生徒指導主事研修会講演（鶴川）
- 10月26日（月）みやぎICT教育推進会議第2回中学校プロジェクト委員会助言（鶴川）
- 10月28日（水）情報教育研究推進委員会「ICT活用部会」第5回研究授業・研究協議助言（鶴川）
- 10月29日（木）岩沼市教育委員会連携事業：岩沼サイエンススクール講師（岩沼西小学校、岩沼西中学校）（村松）
- 10月30日（金）みやぎICT教育推進会議第3回中学校プロジェクト委員会助言（鶴川）
- 11月10日（火）石巻工業高校ICT活用授業研究会助言（鶴川）
- 11月13日（金）古川高校出前授業「昆虫から環境を考える」（溝田）
- 11月19日（木）若柳中学校講義（鶴川）
- 11月21日（土）東北工業大学公開講座講演「森の中の動物たち」（溝田）
- 11月26日（木）仙台市子ども環境実践発表会・指導助言（川村・斉藤・溝田）
- 11月28日（土）宮城県希少野生動植物保護対策検討会（昆虫分科会）に出席（溝田）
- 12月2日（水）第2回 みやぎICT教育推進会議プロジェクト委員会助言（鶴川）
- 12月3日（木）大崎東部地区学校警察連絡協議会での講演（鶴川）
- 12月16日（火）第2回 大崎市化女沼湿地保全活用研究会への参加（島野）
- 12月25日（金）第2回 みやぎICT教育推進会議助言（鶴川）
- 12月25日（金）文部科学省委託事業「環境学習プログラムの体系的開発に関する調査研究」に参加（島野）
- 12月26日（土）～28日（月）ユネスコ・スクール支援大学間ネットワークによるユネスコ・スクール全国ワークショップ（ダブルネットワークワークショップ）に出席（斉藤・溝田）
- 1月7日（木）第4回 帰国隊員の海外教育経験の還元に関する検討会・鶴巻小学校（村松・由佐・桔梗）
- 1月9日（土）～10日（日）日本生物教育学会第88回大会に参加（斉藤・溝田）
- 1月10日（日）教育協力拠点形成事業 第1回 国内報告会（村松・三又・由佐）
- 1月14日（木）～22日（土）国際協カイニシアティブ事業ブルキナファソ現地調査（渡辺・三又）
- 1月19日（火）～1月30日（土）国際協カイニシアティブ事業マダガスカル現地調査（斉藤）
- 1月19日（火）～2月2日（火）JICA草の根協力事業マダガスカル出張（溝田）
- 1月22日（金）第4回 鱗翅目DBアドバイザー委員会助言（鶴川）
- 1月30日（土）～2月17日（水）国際協カイニシアティブ事業グアテマラ・メキシコ現地調査（エチエニケ-ディアズ・由佐）
- 2月10日（水）青年海外協力隊経験を活用したモデル授業（村松・斉藤・島野・渡辺・三又・桔梗）
- 2月14日（日）バレンタイン環境スクール「マダガスカルを遊ぼう」を開催（斉藤・溝田・平野・日下・桔梗）
- 2月14日（日）ラムサールフェスティバル2010（島野）
- 2月15日（月）「特別支援教育研究協力校」事業研究運営協議会助言（鶴川）
- 2月24日（水）「環境学習プログラムの体系的開発に関する調査研究」連携システム開発グループ・普及グループ合同会議（島野）
- 2月28日（日）なっ得！発見！エコフォーラム（斉藤・桔梗）

(運営委員)

センター長	川村 寿郎
専任	村松 隆
〃	鶴川 義弘
〃	斉藤千映美
〃	島野 智之
〃	溝田 浩二
宮城教育大学	小金澤孝昭
〃	玉木 洋一
〃	岡 正明
〃	平 真木夫

(兼務教員)

理科教育	菅原 敏
社会科教育	小金澤孝昭
〃	西城 潔
技術教育	岡 正明
附属小学校	武山幸一郎
附属中学校	加藤 涼子
附属養護学校	吉田 光正
附属幼稚園	高橋 里美

(専任職員)

環境教育基礎分野	教授	村松 隆
環境教育実践分野	教授	斉藤千映美
〃	准教授	島野 智之
〃	〃	溝田 浩二
環境教育システム分野	教授	鶴川 義弘
〃	教務職員	福井 恵子

(客員教員)

宮城県教育研修	
指導主事	金 和宏
仙台市科学館	
副館長兼事業係長	
	高取 知男
主任指導主事	數本 芳行
指導主事	小岩 康子
〃	菅井 研二
〃	菅原 徹
〃	佐藤 賢治
〃	齋藤 弘明
〃	西城 光洋

(事務補佐員)

桔梗 祐子

(協力研究員)

渡辺 孝男
エデュケーション・ディアズ ラザロ ミゲル
青木 義幸

投稿規定

1. 宮城教育大学環境教育実践研究センター（以下環境研）では、「環境教育研究紀要（以下研究紀要）」を刊行する紀要編集委員会を置き、本規定に基づき、毎年3月に発行する。
 2. 研究紀要には、環境教育およびその実践に関する研究論文を掲載する。
 3. 投稿できる者は以下に掲げる者とする。
 - (1) 環境研の専任職員、兼務教員、客員教員ならびに研究協力員
 - (2) 紀要編集委員会において投稿を特に認めた者
 4. 研究論文は他誌にまだ発表していないオリジナルなものとする。また、論文に対する一切の責任は執筆者が負うものとする。
 5. 原稿の採択、掲載の順序、レイアウトは紀要編集委員会で決定する。研究紀要への原稿採択の基準は、①環境研が主体的に取り組んでいる環境教育研究の諸活動に合致したもの、②研究紀要への掲載により環境研の発展や研究活動の高度化が期待できるもの、③学校教育における環境教育実践が十分分析されていて、現職教員にとっても有益になるもの、④環境研の環境教育活動に新しい展開が予想できるもの、とする。
 6. 執筆要領は以下の通りとする。原稿は和文あるいは英文とする。最新号の論文レイアウトに従って、ワードプロセッサ（WORD 推奨）で記述し、以下の内容を含むこと。
 - (1) タイトル：和文および英文
 - (2) 著者名：和文および英文。筆頭著者が論文の問い合わせ先となる。なお、1頁の脚注に、著者全員の所属を記述すること。
 - (3) 要旨：和文（全角）200文字以内、英文100語以内で記述すること。
 - (4) キーワード：5語以内で記述すること。
 - (5) 本文：原稿はA4判（横書き、24字×40行の2段組）で、本文の所定の位置に刷り上がり原稿と同寸大の図表を挿入すること。
 - (6) 参考文献、参考資料等は本文最後に記述すること。
 - (7) 論文は刷り上がり原則10頁以内とする。
 7. カラー印刷は原則として行わない。ただし、論文の性質上、執筆者の強い要望があれば個別的に編集委員会で検討する。その場合の費用は執筆者負担とする。
 8. 別刷りは50部を環境研が負担し、追加請求の費用は執筆者負担とする。
 9. 原稿の締め切りは1月末日とする。提出するものは以下の通りである。
 - (1) 印刷した原稿2部
 - (2) 論文原稿の電子ファイル（CD-R）
 - (3) 図表の電子ファイル（縮尺等を指定すること）
 10. 著者校正は初稿のみとする。執筆者は校正刷りを受け取った後、3日以内に編集委員会宛に返送すること。校正時の内容の変更、追加は認めない。
- (細則) この規定に定めるものの他、実施にあたっての必要な事項は別途定める。
- (付記) 平成22年1月14日改訂

【平成21年度編集委員会】

溝田浩二（委員長）、村松 隆、鶴川義弘